

2016年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 総合教育科目 ◆

哲学	荒畑靖宏・村井忠康	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
イギリスの分析哲学の認識論と行為論の紹介。哲学にとってなぜ認識論や行為論が必要であるかは説明がなかったが、若い講師達は丁寧に講義をしてくれた。試験も講義を聞いていれば不合格にはならないような内容。							
文学A	小平麻衣子	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
プリント、自筆ノート、参考文献のみ持ち込み可。明治～昭和にかけての文学の中から、主に女性に焦点を当てて見えてくる「教養」について学んだ。先生の説明が分かりやすく、大変興味深い講義だった。出席は毎回感想文という形で取る。試験は論述式で、講義内容をよく理解しておく必要がある。							
心理学(行動・個性)	中野泰志	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持ち込み可
初日に試験課題を発表「皆がAを取れるように」が先生のモットーアクションペーパー10点×6日 試験40点。終わってしまうのが残念なくらい楽しい授業です。							
心理学(行動・個性)	中野泰志	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持ち込み可
初日にプリントが配布され、試験問題も書いています。とてもわかりやすく、引き込まれる内容でした。毎回提出のアクションペーパーがあります。							
化学実験 A	井奥洪二・大場茂	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	毎日実験レポート提出
シラバス通りの工程で実験を行いました。前半の井奥先生は個人単位、後半の大場先生は2人ペアで行いました。実験を順調にこなさないとレポート作成(実験レポートの他にテキスト課題あり)が間に合わないため予習をしておいた方が良いです。(テキストは初日に¥300で購入します。)大場先生の場合は毎朝その日に行う実験の小テストと、実験レポート提出時に口頭報告を必要とします。出席7割(3日休むと完全アウト)、実験内容・レポート3割。試験持込:毎日実験レポートを提出する。(テキスト/自筆ノート可)							
スポーツゼミナー(テニス)	村松 憲	難易度レベル	★	出欠	有	試験情報	試験なし
1時限目は、座学。座学と言っても難しいテニスの話ではなく、自分自身のことを語ったりするもの。テニス初心者ばかり。年齢層も若く、20代前半。最後のほうは、試合までやりますが、通常の黄色のボールは使わず、初心者でもできるオレンジ色のボールでの試合。インドアだが、屋根がついているだけなので、風がないと、おそろく暑い。しかしシャワーのために早めに切り上げられます。							
スポーツゼミナー(フィットネストレーニング)	山内 賢	難易度レベル	★	出欠	有	試験情報	試験なし
正しい体作りや筋トレの方法を学びます。1コマのうち半分は座学で理論を学び、残り半分はトレーニングで身体を鍛えます。マシン約10種類、有酸素運動のバイク、バランスボールなど各々体力に合わせてトレーニングします。初めのうちは筋肉痛になる人も多いが、次第に体を鍛えることが楽しく感じられるように。毎日体重、体脂肪の計測をして効果を体感したり、希少な計測機で体内をスキャンして体の状態をプリントアウトしてくれます。食育の為にランチ(自由参加)や最終日にレポートの提出があります。							
芸術(音楽)	藤井孝一	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
現代までの音楽史および用語等を数日間で学ぶため、クラシック音楽への多少の知識がないと厳しい。講義のペースも早めでスライド資料も豊富なので、写メはOKだが、それらを試験に持ち込む場合には、内容を手書きでプリントに転載したものしか認められない。先生が試験に出そうな箇所はいくつか教えてくださるが、試験は記述式とリスニングのため、しっかりとした準備が必要。試験は、辞書、プリント、自筆ノートのみ持ち込み可。							
政治学	和田寛伸	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	テキスト/自筆ノート可
講義は先生の「生きた政治」を中心に進んでいきます。スケールが大きく、エキサイティングで、大変興味深い内容でした。テキストは指定のものがありました。板書多めです。試験は60分課題に対してのレポート作成です。事前に出题範囲の開示はありません。							
政治学	和田寛伸	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持込可、鉛筆可
授業の初めに板書の時間があるため、落ち着いて話を聞くことができる。滑舌良く、ゆっくり、わかりやすく例をあげながら説明してくれるので理解し易い。授業の本筋以外の広範囲な話題も楽しく聴ける。							
情報処理	辻 将悟	難易度レベル	★	出欠	無	試験情報	持ち込み可
Word, Excel, PowerPointの基礎を学びます。Wordは表や図形の挿入、文の体裁等の基本操作です。講義内容のメインはExcelとなります。PowerPointの講義は最終日の1コマのみです。テストは講義で習った内容のみでExcel 課題を仕上げ、パソコンから提出となります。できる人は10分、キビシイ人は60分みっちり必要、というのが情報処理スキルのテストというところでしょうか。評価は最終日のテストのみなので、わかっている人は他の勉強をしても、欠席しても、睡眠学習もOKとは先生の弁です。最終日テストだけではキビシイ人は、ほぼ毎日提出する全5回の到達度確認のための提出課題も考慮するとのことでした。(通学生のアシスタントもいます。)							
物理学実験 A	下村・小林・新田・三井	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験無し
初日に冊子が配布され、それをもとに進められます。毎回レポートを出します。実験は手順通りやれば出来ませんが、その結果をもとに計算し、結論を導き出すのは大変でした。毎回最後に実験の意味を丁寧に説明してくれるので、理解が深まります。							
倫理学	園増 文	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	テキスト、プリント自筆ノート可
東北大学医学部の先生で、毎回プリントを配布してくれます。医学的な倫理の話もあって、面白かったです。テスト内容の2.3日前から教えてくれて準備出来ました。間に5分休憩を取ってくれて、助かりました。							
倫理学	園増 文	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	テキスト、プリント自筆ノート可
配付プリントによる授業。内容が盛りだくさん授業のスピードはかなり速い。テストの内容は教えてくれる。							
倫理学	園増 文	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	テキスト・配布プリント持込可
プリントを使用しながら説明。中盤で試験内容を発表 4問のうち1題選択、基礎60点 発展40点。							
物理学実験 B	古野・三井・下村・杉本	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験無し
初日に冊子が配布され、それをもとに進められます。毎回レポートを出します。実験は手順通りやれば出来ませんが、その結果をもとに計算し、結論を導き出すのは大変でした。毎回最後に実験の意味を丁寧に説明してくれるので、理解が深まります。							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみならずから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

社会科学概論	畑本裕介	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	電子機器以外持ち込可
<p>毎回プリントが配布され、講義が進められます。3日目にはグループワークがありました。出席確認の意味もあり、毎回リアクションペーパーを提出します。試験問題は4日目に教えてもらえました。</p>							
社会科学概論	畑本裕介	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	電子機器以外持ち込可
<p>配付プリントによる授業。メリハリがあって興味深い講義。テスト内容は事前に教えてくれる。記述。選択で1問。</p>							
心理学(知覚・認知)	皆川泰代・寺澤悠理	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
<p>内容はわかりやすかったのですが、授業の進み方が早くて大変でした。テストも先生により傾向が全く違って大変です。心理学の教室の冷房が、効きすぎる席と効かない席があり、早めに寒くない席が埋まります！前半のテストは持ち込み不可、後半は自筆ノートのみ可</p>							
心理学(知覚・認知)	皆川泰代・寺澤悠理	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
<p>寺澤先生の授業は普通ですが試験はやや厳しい気がします。前半後半3日で先生が変わる為 3日目・6日目試験の内容は楽しく興味の持てるものなので。試験は皆川先生は、プリント、自筆ノート、寺澤先生は自筆ノートのみ持ち込み可。</p>							
社会学	浜日出夫	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
<p>毎回のリアクションペーパー提出有り。授業速度は、速く感じた。配布されたプリントは資料集のみなので、講義内容をまめにノートにとる必要がある。試験は論述問題一題。テーマは、前日に説明有り。</p>							
芸術(美術)	國本学史	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
<p>プロジェクターによる画像中心の授業。進み方は、速い。2日に1回、確認テスト有り。最終日も確認テストのみ。体調不良等で確認テスト受験できない回がある場合は、レポート提出で対応してくださるとのこと。</p>							
論理学	杉本雄太郎・佐藤有理	難易度レベル	☆☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
<p>記号論理学の命題論理の意味論と証明論、それに少しか述語論理。ほとんどは、証明論の計算問題。数学の計算問題から長く離れていた学生にとっては、なかなか大変だった。しかし、論理学のレポートを準備するのであれば、大いに参考になる授業ではあった。</p>							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2016年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 文学部専門教育科目 ◆

日本美術史	林 温	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
<p>縄文から近代までボリュームのある授業だった。内容はスライドを多く使い大変面白い授業だが、ものすごい情報量の為、授業中は息つく間もないほどで、かなり集中していないと先生の話についていけない状態だった。スクーリング開始前にテキストを通読しておくのと良いと思った。試験はテキストと自筆ノートを持ち込み可。</p>							
考古学	石神裕之	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	電子機器以外持ち込可
<p>資料(A4で24ページ)が初日に配布されます。PowerPointにて授業を展開します。出席し、聴いていけば理解できる内容です。テキストは、鈴木公雄(1988)『考古学入門』東京大学出版会を事前に一読することをお勧めいたします。</p>							
日米比較文化論	加藤有佳織	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持ち込み可
<p>黒船による日本開国や日系移民を「西部開拓」というアメリカナラティブの枠組みで考える。文学者も扱うものの、一般的には文化交流史です。独特の観点ですが、先生の説明は丁寧でわかりやすかったです。試験は論述1問(60分)。毎日の小レポートも評価されます。</p>							
日米比較文化論	加藤有佳織	難易度レベル	☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
<p>出席の代わりに、毎回レスポンスメモの提出あり。アメリカやブラジルの日系人、日本の明治維新時代に訪日した外国人などの文学を中心とした思想比較。説明が丁寧だったうえ、提出したメモは、先生のコメントが付けられて翌日返ってきました。</p>							
書道	緑川明憲	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	プリント、自筆ノート可
<p>講義内容は飛鳥時代から江戸時代までの文字の発達や変遷の歴史について。板書は非常に多いが余談も多い。実技では臨書を行うので書道道具一式必要。各実技で書いた臨書は必ず1枚提出。試験は論述式。</p>							
倫理学特殊	山内志朗	難易度レベル	☆☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持ち込み可
<p>イギリスの分析哲学をベースにした倫理学で、テキストはイギリスのフィリップ・フット『人間にとって善とは何か』(筑摩書房発行)。通信教育生に対してフレンドリーな先生で、日程半ばに自分が幹事になって希望者による懇親会をやってくれた。ただし、授業内容は、難解だったように思う。</p>							
倫理学特殊	山内志朗	難易度レベル	?	出欠	有 無	試験情報	持ち込み可
<p>初日に先生自ら4日目に懇親会の企画を発表。プリント配布はなく板書して下さい。記入ミスで受講することになってしまった科目の為(変更不可でした)、初日は掛け算勉強中の子が割り算クラスに入ってしまった状態。中盤以降、授業内容が理解できましたが、下準備に時間をかければもっと楽しい実のあるものになったと思いました。</p>							
心理学(専門)	伊東裕司	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
<p>授業の内容は心理学2の教科書の講師の書いた部分を中心に説明。(認知心理学)パワポとプリント配布あり。教科書自体はつかわなかった。授業を聴いていけばテストは書けるので、簡単な方だと思う。</p>							
教育学概論	原 圭寛	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	プリント、自筆ノート可
<p>教育とは何か、大学とは何か等浅く広く個々に問いかける授業内容。グループディスカッションを主体とし議論内容を各グループ発表後、先生が解説。毎回授業の感想や質問を書いて提出。パワーポイントの資料はダウンロード・印刷可。板書なし。試験は2回で7-8問の中から3問選択し10-20行以内で記述。</p>							
教育学概論	原 圭寛	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	紙媒体のみ持ち込み可
<p>毎回、6人ほどのグループでテーマについて話しあい、発表し、講義を受けるという流れで、試験は、中間と期末の2回、記述式で7問から3問選択してA4半分から1枚で回答。</p>							
ロシア文学	小椋 彩	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
<p>わかりやすいプリントとバレエや映画の映像を紹介しながら講義して下さい楽しく授業を受ける事が出来た。試験は配布されたプリントと自筆ノートを持ち込み可。</p>							
<共>社会学特殊	河合信晴	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
<p>PowerPointにて授業を展開します。出席し聴いていけば理解できる内容です。テキストは、矢野 久他、(2001)『ドイツ社会史』有斐閣を事前に一読することをお勧めいたします。</p>							
<共>東洋史特殊	粕谷裕子	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
<p>東南アジアの比較政治学の授業で、ASEAN各国の多様な政治形態や経済状況を学びました。エネルギーで見ると切れる先生の講義は興味深く目から鱗という感じでしたが、東洋史の授業ではなかった点はその点は戸惑いました。出席の代わりに毎回アクションペーパーを提出。</p>							
<共>東洋史特殊	粕谷裕子	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
<p>東南アジア各国の政治体制の理解。講義のなかで先生が頻りに「政治学的にいう」という言葉を使うなど、法学部以外の受講生も多数いることへの配慮が感じられなかった。今回が初の通信課程スクーリングだと言っていたので、次回は多少調整して下さることを期待したい。</p>							
西洋美術史	細野善代	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
<p>資料(A4で20ページ)が初日に配布されます。また、適時に資料が配布されます。ポッティチェリ作「春」を制作年、発注者、形式、描かれた内容の意味が画像を観ながら丁寧に説明がなされます。PowerPointにて授業を展開します。DVDにて「フィレンツェ」や「ベネチア」を鑑賞しました。出席し、聴いていけば理解できる内容です。参考文献としては、千足伸行監修『新西洋美術史』ですが、購入する必要はありません。ポッティチェリ作「春」を詳しく解説した本を探した方が良いかと思えます。</p>							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみならず学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

社会心理学特殊	呉 正培	難易度レベル	★	出欠	有	試験情報	プリント持ち込み可
ステレオタイプと異文化コミュニケーションについてゆったりと時間を使い、教員と受講者間のコミュニケーションを重視した授業。授業形式はグループディスカッションと発表、教員の解説。毎回授業の感想や質問を書いて提出。パワーポイントの資料は配布され、板書なし。試験は記述式。映画やロールプレイも授業に取り入れ楽しい授業。							
心理学特殊	坂上貴之	難易度レベル	★★★★	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
徹底行動主義における行動分析学の基礎(先生にとって)の講義であり、マウスやラットを使った行動の実験科学は理系的な面白みもあります。(認知心理学とは一線を画すようです)講義の内容を学生が理解しているとか、学生に伝わっているかよりも、たとえ詰め込みであっても本研究学問を伝える、という点ではたしかに内容は濃いものがあります。詳しくは「慶應義塾大学行動分析学研究室」でPC検索することをオススメします。講義で多用するスライドは「ついで」であり、よく話を聞いて内容をノートに書き止めるよう、とのことです。学問はラクしてできないし、安易に手に入る情報はほぼ無意味とお話もありました。先生他2名の翻訳によるテキスト代金は4320円で少し高めです。ちなみに先生の強化子(当該講義の頻出概念)はお酒のようです。講義要綱では持込不可の5択50問の試験とありましたが、気が変わったということで持込不可の全4問各25点+ボーナス問題の記述試験でした。必死に書くようにとのことでしたが、ボーナス問題は難問でした。テスト終了後、解答解説があります。							
心理学特殊	坂上貴之	難易度レベル	★★★★	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
高価なテキストを買わされた割に、授業はテキストのとおりには進めず、教授の理論をスクリーンに映したパワーポイントにて展開した。しかもパワポ資料は配布されない割に画面はどんどん進んでいくため、ノートをとるのも大変だった。なお、教授としては、ノートをしっかりとるのも勉強である、とのことで資料は配布されなかった。自分としては、心理学の「概論」のつもりで申し込んだが、内容は「行動分析学」ということで、心理学でも上級の内容で難しかった。							
哲学(専門)	石田知子・北村直彰	難易度レベル	★★★★	出欠	有	試験情報	持ち込み可
『人の心』についてをテーマとして講義が行われた。3限目を石田先生、4限目を北村先生が担当された。各講義終了時にリアクションペーパーを提出し、それが出欠確認となる。両先生ともパワーポイントを使用して講義をされた。パワポの資料については、石田先生は授業当日に配布し、北村先生は配布をせず、ネット上にデータをアップしてくださいとのことで、それを各自印刷する形となる。ただし、遠方から来ている人に対しては講義終了後もしくは翌日に印刷物を手渡しして下さる。講義内容については、言い回しや考え方が少し難しく感じたが、両先生とも丁寧に説明して下さる。試験に関しては、問題数も多いため、ある程度、講義内容を理解しておいた方がよい。							
哲学(専門)	石田知子・北村直彰	難易度レベル	★★★★	出欠	有	試験情報	持ち込み可
授業の難易度は3限は普通で、4限はやや厳しい。毎日、前半を石田講師、後半を北村講師が担当。石田講師は科学哲学的な見地より、北村講師は形而上学的な見地より、「人間の心」についての授業であり、面白かった。なお、2人の講師は授業内容をリンクさせていない。(別物としての授業)試験は、配布プリント、自筆ノート、電子辞書持込可。PC・スマホは持込不可。							
日本史概説	柳田利夫	難易度レベル	★★	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
幕末から昭和初期までの無名の一般人の思考にスポットをあてた講義。百姓一揆のリーダー、醤油醸造所の知的若旦那、国内移住した農民、海外出稼ぎをした農民など。民衆思想という切り口に興味をそそられて受講したが、限られた事例からそれを読み取らせようとするもの。やや無理な感があつた							
日本史概説	柳田利夫	難易度レベル	★★★	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
幕末から近現代に至る民衆思想史。テキストとして、岩波新書の藤田覚『幕末から維新へ』、井上勝生『幕末・維新』、新書編集部編『日本の近現代史をどう見るか』が指定された。初めの2日ほどは幕末から近現代の民衆思想史についての概論で、あとは先生が研究対象としている日本人移民史を通じた民衆思想・意識の説明。ご自身がおっしゃったように柳田ワールドの紹介だった							
日本史概説	柳田利夫	難易度レベル	★★★★	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
PowerPointにて授業を展開します。出席し聴いていれば理解できる内容なのですが、先生が非常に個性的な方なので、あまりお勧めできません。参考文献としては、藤田寛(2015)『幕末から維新へ』岩波書店、井上勝生(2006)『幕末・維新』岩波書店、岩波新書編集部編(2010)『日本の近現代史をどう見るか』岩波書店を事前に一読されることを薦めます。							
英語学	井上逸兵	難易度レベル	★★	出欠	有	試験情報	持ち込み可
毎回授業の最後に出席を取る代わりに感想、質問を記入した用紙を提出します。試験は電子媒体以外の物であれば持込みはOK。初めの5日間の授業の流れを理解していれば試験はそれほど難しくありませんでした。							
英語学	井上逸兵	難易度レベル	★★★	出欠	有	試験情報	通信機器以外可
とてもお話の面白い先生でした。言語学の流れがよくわかります。試験は大きなテーマで論じるタイプなので、資料をたくさん持ち込んでも読む時間はないと思います。それよりも毎回の授業で大事なポイントを確認することをおすすめします							
<共>日本史特殊	神野 潔	難易度レベル	★★★	出欠	有	試験情報	通信機能のある機器以外可
講師は元気な高校社会科教師のように熱があり、講義も分かりやすい。内容は、律令・鎌倉・江戸時代の法制史と近現代の法制史学史。試験は4題中2題選択。配布プリントとノートで対応できるが、できれば参考文献としてあげられているものがあるとなおよい。出席1日2点。試験点数に加算							
<共>日本史特殊	神野 潔	難易度レベル	★★★	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
古代から江戸時代までの日本法制史の授業で、毎回大量の資料が配布されます。学生の立場に立った思いやりのある先生によるマニアックだけど楽しい授業でした。							
国語学各論	木村義之	難易度レベル	★★★	出欠	有	試験情報	テキスト、プリント自筆ノート可
『図解日本の語彙』(2011年、三省堂)をテキストとして授業は進められました。内容は、日本語の語彙や和語・漢語・外来語について、日本語の単語ができる仕組みや敬語の現状、などを教えていただきました。普段何気なく使っている言葉ですが、あらためてそのつくりや成り立ちなどを知り、とても新鮮な感覚を覚えました。重点的に学習して欲しい箇所についてプリントが配布され、それらをまとめておいたおかげで、最終日を無事乗り切ることができました。							
国語学各論	木村義之	難易度レベル	★★★	出欠	有	試験情報	自筆ノート持ち込み可
本を購入し、それに沿って講義が行なわれる。板書はほぼ無いので、話す内容をノートに記載していた。丁寧に講義をして下さるので、わかりやすい。出席に関しては、1限終了後に出席確認カードが配布され、2限開始時にそれを提出する。試験に関しては、前日に問題が配布された。							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

国語学各論	木村義之	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
日本語の歴史や現状に触れて、とても有意義でした。今回は台風による休講があったためか、試験の準備が十分できるだけの情報が与えられましたが、ノートは自筆に限るので準備はそれなりに大変でした。試験は、テキスト、配布プリント、自筆ノートのみ持ち込み可。コピー資料不可。							
哲学史	小山田圭一・西川耕平	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	紙媒体のみ持ち込み可
哲学の歴史というより、存在論を2人の先生が、時代を分けて講義をした。あらかじめ、2人の先生から試験問題を出され、1つを選んで論述する試験だったので、準備ができた。							
図書館・情報学	岸田和明	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プリント、自筆ノート可
内容は、図書資料の検索や入手方法、情報検索の原理と仕組み、書架分類の具体例などについてです。自然科学系の内容を多く含みますが、文系人間にもわかりやすく説明していただきました。講義の途中で、ここだけは覚えて欲しい、試験に出そうだという箇所が伝えられ、そちらを重点的に学習しておいたので、最終ハードルもそれなりに克服できたような気がします。難易度は総合的に見て「普通」としていますが、条件次第では「やや困難」としてもよろしいかと。とはいえ、国立国会図書館の役割や学術誌と紀要の違い、査読付き論文とはなど、卒論に向けた学習を進めるうえで有用な知識を獲得することができたこともお伝えしておきます。							
西洋史概説	大森雄太郎	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
個性的な先生による植民地時代のアメリカ史の授業で、夜スクで西洋史特殊を担当されている綾部先生のアメリカ史(独立宣言後)の前段階のお話です。大森先生は9月に退職されるそうで、最後の講義とのことでした。							
西洋史概説	大森雄太郎	難易度レベル	☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
独立戦争までのアメリカ史。ただし、イギリスとアメリカの関係から見るアメリカ各植民地に限定。今回は最後に定年退職する先生のスクーリング。							
<共>社会学特殊	齋藤香里	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	テキスト、プリント、自筆ノート可
社会政策とこどもの貧困についての講義。パワーポイントの資料は配布され、板書なし。毎回授業の感想や質問を書いて提出。試験問題は講義初日に告知されるので事前準備し試験当日書き写すのみ。							
<共>社会学特殊	齋藤香里	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
配布プリントに沿って医療、子どもの貧困、介護における問題等の社会保障全般における社会政策の講義です。特に目新しいものも、トピックを深く掘り下げた講義ありません。常識的に知っていることを、アンケート等の調査結果で裏付ける程度です。何かを学び考えたという充足感はありませんでした。試験は講義1日目に課題の発表があり、持ちこんだレポート800字を最終日に写して終わりです。出席の代わりにリアクションペーパーあり。配布プリントに沿って医療、子どもの貧困、介護における問題等の社会保障全般における、社会政策の講義です。特に目新しいものも、トピックを深く掘り下げた講義もあります。常識的に知っていることを、アンケート等の調査結果で裏付ける程度です。試験は講義1日目に課題の発表があり、持ちこんだレポート800字を最終日に写して終わりです。							
<共>社会福祉論	永井攻治	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験無し
大変エネルギーな先生で、毎回ご自身の持っている知識を私たちに提供しようとする一生懸命さがこちらにも伝わってきます。今回は台風で一回講義がお休みになり残念でした。我々の身近である年金問題や社会保障制度などの講義は大変勉強になりました。秋スクでも毎年講義されているようです。とてもおすすめの講義であり先生です。試験はなしが毎回前日の講義についてA4一枚のレポート提出。							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2016年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 経済学部専門教育科目 ◆

農業経済論	大平 哲	難易度レベル	★	出欠	有	試験情報	何でも持ち込み可
受講者30人ぐらい。しゃべりはゆっくりではっきりして聞いてやすい。説明も非常に丁寧。経済論と言えるような難しさはない。非常に興味深いわかりやすい内容であった。毎日簡単な試験があり、期末テストとあわせて、合否判定される。試験は記述式で量が多い。							
会計学	高瀬 央	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
毎回、用意されたプリントに穴埋めをしていく。とにかく書くことが多いので、休むと大変かもしれません。最終日前に大事なところを説明してくれるのでありがたかったです。すごく腰の低い先生で丁寧に説明してくださりわかりやすかったです。							
経済原論	西 孝	難易度レベル	★	出欠	無	試験情報	何でも持ち込み可
100人ぐらい。非常に丁寧な噛み砕いた説明で、初めての受講でも理解しやすいと思う。時間の制約もあり、経済原論の科目試験対応や、レポートを書けるレベルの内容までの深さはない。12回では時間が足りず、深く広く強したい人には物足りないかもしれない。初めて原論を勉強する人向き。							
公共経済学	金子 憲・金子 光	難易度レベル	★	出欠	有	試験情報	試験なし
100名ぐらい。公共経済学は、財政が主であり、原論、財政論を理解していれば新たに学ぶところの範囲は狭い。前半は座学的、後半は昨今の社会的課題について小グループでのディスカッションが行われた。受ける授業でなく自分で考えるための材料提供の講義とのことで、学問的知識を深めようと言うより、現状をどう理解するか重点が置かれていたと思われる。毎回テストがあったが、テスト・感想を書く時間が十分とられず、昼休みにかなり食い込んだ。							
国際経済学	久野 新	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
パワーポイント資料をノートに筆写(写真撮影禁止)。説明は丁寧です。確認のための質問が時々あります。内容は教科書に沿っているのですが、ミクロ経済学の需要曲線と供給曲線が理解できていればそれほど難解な内容ではありません。予習より復習が重要。試験は図を描いて論述するという形式でした。							
保険学	神田 恵未	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
【概要】保険の歴史や制度について全般にわたり学習する。 【方法】第1回目に配布した資料を基本に沿って講義を進め、先生のレクチャーが中心、グループ討議、講義中の質疑等なし。 【出欠】毎回、簡易な試験問題2問中、1問を提出し出欠の確認となる。 【試験】穴埋め50、記述25×2。講義・テキスト全般から出題する。 【感想】モンゴル出身の賢く、感じのよい先生。また受講したい。展開は結構速い。故郷の話、中国事情のこと、話題も豊富。							
保険学	神田 恵未	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
保険学の基礎を学びます。保険の歴史や仕組みがわかります。資料はプリントを配布。先生の説明は丁寧でわかりやすかったです。2時限目最後の30分、最初の日はアンケートでしたが、2日目から論述問題が出されレポートを作成。日々のレポートにて出欠確認。試験は、穴埋め30問、○×20問、論述2問でした。持ち込み不可。結構ボリュームがあり時間がなく難しい問題でした。去年までは持ち込み可であったが、資料から答えを探す時間がなかったアンケートで答えた人がいたそうで(勉強して来い!)持ち込み不可になりました。レポート20点、テスト80点。先生は内モンゴル(中国)の人で日本に来て14年目だそうです。日本語、中国語、モンゴル語がペラペラでした。スクリーンをスマホで写真を撮っていた人がいましたが、シャッター音がうるさく非常に迷惑しました。先生も他人に迷惑がかかる、平等でないということ禁止しました。							
保険学	神田 恵未	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
1 授業の進め方 ○レジメを中心に、講義が進められた。○1コマごとに、小休憩5分。○毎回ミニレポート提出。 2 試験 ○穴埋め問題 ○正誤問題 ○論述問題							
経済政策	藤田康範・鄭 雨宗	難易度レベル	★	出欠	無	試験情報	試験なし
両先生ともに科目の枠やレジメの内容に止まらず内容盛り沢山の魅力的な講義だった。試験は行わずレポートの提出のみ。採点は寛大と思われる。個人的感想として、両先生から経済学全般についてもっと多くを学びたいと思った。							
金融論	山上秀文	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
教科書(通信テキスト)とそれを要約したプリントを黒板で説明します(板書はあまりうまくない)。教科書のほとんど全部を講義するので、スピードは早いですが、自分で教科書を読むよりは効率的。試験は用語の説明(論述式)で、前日に教えてくれた用語の中から選んで出題されます。							
金融論	山上秀文	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
100名ぐらい。熱弁ではあったが肝心なところの、かみ砕いた説明が不十分であったように思われ、理解し難いところもあった。予習をすればわかりやすかったと思われる。テストは何か書けば好意的に加点有りとのことで、真面目に勉強すればOKと思われる。(22カ所重要箇所の提示、その中から8問テスト)授業は通信配本テキスト(自著)に沿って進められ、必修単位のレポートを書くためのヒントも教授いただけました。							
人口論	佐藤龍三郎	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
講義レベルは、一般教養の範囲であり、人口問題の基礎知識を習得するにはよい講義です。試験は、講義の内容を理解して、まとめてあれば、問題ありませんでした。							
財政論	倉地真太郎	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	プリント/自筆ノート可
出席は取らず授業で使うプリントも先生のホームページよりコピー可能でしたが、授業にでないとわからない情報がたくさんあったような気がします。最初の日は情報量が多すぎて大変でしたが、生徒の意見を聞いて、説明の仕方等を変えてくれたのはありがたかったです。卒論についてのアドバイスもくれたり、生徒に親身になってくれる先生でした。							
財政論	倉地真太郎	難易度レベル	★	出欠	無	試験情報	何でも持ち込み可
120名ぐらい。資料は事前に配られ(1日パワポ70ページぐらい)それに沿って聞きながら、時々ノートをとる程度。財政学の学習という感じでは無い。先生は若く(30歳そこそこ?)、非常に真面目で好感をもてる。講義は非常に面白いというほどではないが、財政論は経済学部の必修なので、プラスにはなる。							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみならずから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

国際金融論	田中 徹	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	自宅で解答
プリントに沿って説明、途中宿題1回提出。台風で1日休講になったので、最後まで授業を行い、試験問題は自宅へ持帰り解答、郵送した。出席点と宿題提出点で最低40点位は取れるが、最終試験がもしあったら、持込不可で1時間で解くのは骨が折れそう。							
国際金融論	田中 徹	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
テキストは分厚いですが、通読することは必須ではありません。必要な箇所の拾い読み程度です。出席と2日目に出题の宿題で4割を配点しますから、これらが完全であれば、合格することは間違いありません。内容は、国民所得と国際収支勘定、為替レートの決定要因と変動理論などで、マクロ経済の開放経済を履修していれば、復習の感じで易しいと思います。先生の説明は丁寧で、単位取得を目的ならおすすめします。							
工業経済論	渋井康弘	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	何でも持ち込み可
受講者10名。内容は産業革命からの資本主義の発展に関する事。パワポ資料の記録と話されている要点をノートにとる程度で、講義内容の密度は必ずしも高くはない。授業時間には忠実であった。受講者人数少ないのは、経済の授業全体から見ればマイナーかもしれない。農業経済論と同様、経済史のなかの一つのような印象。							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2016年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 法学部専門教育科目 ◆

刑法	榎本桃也	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
通信の卒業だそうで、通信生のことを理解されていました。							
<共>会計学	高瀬 央	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
慶応通信テキスト『会計学』の内容に沿ってレジュメを作成しており、それを配布し、かつ、プロジェクターに映しながら進めていく授業スタイル。内容は「基礎」から「一般原則」「認識と測定」「伝達の原則」「財務諸表」とテキストをほぼ網羅する講義内容である。出席確認はとらないがレジュメは当日限りしか配布しない。また、試験はすべての内容が満遍なく出題されるので、できれば会計学の基礎知識をつけた上で臨んだ方が無理なく受講できる。							
刑事訴訟法	丸橋昌太郎	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	自筆ノートのみ可
配布プリントの課題(43題)に沿って解説していく。また、重要判例をとりあげて、これに関する論述問題の回答のポイントを詳細に解説する。ちょっとしたコメントも油断せずに、いかにきっちりノートをとるかが重要。受講をお奨めできます。出欠は無し。但し、毎日質問票の提出有り。							
政治思想論	高橋義彦	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	自筆ノートのみ可
古代ギリシャから出発し、キリスト教の誕生、中世ヨーロッパ、ルネサンス期、フランス革命期までの政治思想を学ぶ。プラトンやマキャベリ等、様々な政治思想家の考え方を時代背景を交えながらわかりやすく教えてくれる。講義は配布されるレジュメに沿って進め、毎日簡単な小レポートの提出を求められる。最終試験は自筆ノートのみ持ち込み可なので、板書やレジュメ内容をしっかりメモする必要がある。また、最終試験は3問中2問を選んで論述する。							
<共>心理学(専門)	伊東裕司	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
新しい心理学についての講義のようであったが、夏期スクーリングの限られた時間では難しく感じました。							
会社法	来住野究	難易度レベル	☆☆	出欠	無	試験情報	六法のみ持ち込み可
初日に配布されるレジュメに沿った講義。ときどき六法で該当する条文を確認。スライドや板書はなし。若干の予備知識があったので概ねスムーズに理解できた。講義では脱線話や時事的な話がほとんどなかったので少し退屈だった。やはり法律科目なので試験対策としては細かい部分の暗記も必要だった。試験持込:六法のみ(判例付きでないもの・書き込みのないもの・アンダーラインや文字のない付箋はOK)							
<共>公共経済学	金子 憲・金子 光	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験なし
前半3日間は、テキストを元に実例を見ながら財政政策(主に公共事業)の経済的効果について学ぶ。後半3日間は現在の社会で話題になっていること(軽減税率、オリンピック、アベノミクス、憲法改正etc)と経済学を関連させながら「どんな未来を創るか」をテーマに講義を進める。後半3日間はグループディスカッションもあり、楽しく学ぶことができる。前後半を通して、指定テキストを使って講義を行う。試験は無いが、毎日その日の講義の理解度を試すレポートを書かなければならないうえ、宿題で3本のレポート提出(最終日に提出)を求められるので、その意味では大変である。							
憲法	岡田順太	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
【概要】憲法全般にわたる。 【方法】先生の個性あるレクチャーが中心。テキストは、サブ的な位置づけ、グループ討議、講義中の質疑等なし。 【出欠】1日2回提出する。8割以上の出席が必要。 【試験】試験前日に講義した中から課題を提示する。記述式、一問のみ。 【感想】憲法を巡って多岐にわたる話題を提供。どの学部生が聴いても興味が湧く講義かと。憲法上で回答する原則を重要視した。スク講義の数倍の時間を勉強すべきと、通信で学ぶ意義を強調し、緊張しながらも、充実感のある内容であった。							
憲法	岡田順太	難易度レベル	☆☆	出欠	有	試験情報	不可、ペン書き
毒舌を各所に盛り込んだ話がとにかく面白い。憲法学の勉強の仕方から教えてくれる。先生自身がこの授業のことを「デパ地下の食」と表現していたが、6日間全く飽きることなく、憲法が身近なものとなった。							
民事訴訟法	大濱しのぶ	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	通信機器以外は何でも可
板書が少なく、話す一方なので分かりにくい、私としてはあまりお奨めできませんが、必要な方は受講されてもいいと思います							
<共>経済政策	藤田康範・鄭 雨宗	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験なし
前半3日間は日本経済の財政を主題に、計算問題などもやりつつ経済政策を学ぶ。後半3日間は地球温暖化問題を主題に、講義を進める。試験は無く、前半3日間は毎日簡単な小レポートを提出し、後半3日間はその日の講義で興味を持ったことについてのレポート提出を毎日求められる。特に後半3日間については、かなり専門的な講義内容であり、しかもペースも早いため、すべて理解するのは到底不可能である。							
民法	水津太郎・大塚哲也	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	六法のみ可
水津准教授、大塚講師とも、配布プリントにそって丁寧な説明で非常にわかりやすいお奨めです。							
民法	水津太郎・大塚哲也	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	六法のみ可
レジュメがわかりやすく、まとまった講義でした。							
行政法	青木淳一	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	何でも可
配付プリントとテキストに沿って講義。2日目と4日目に小テスト(翌日提出)各6問、正誤式最終日試験は正誤式24問、試験後に問題解説あり。憲法、民法、刑法、民事訴訟法を履修済か履修中でないと難しく感じられると思います。講義中に試験範囲を教えていただけるし、行政法を判例をひもときながら分かりやすく解説して下さいます。先生からのメッセージ「ノートはポイントメモ程度にして、理解しながら講義を聞いてください。」遅刻早退可。							
日本政治論	小田義幸	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	自筆ノート可 文献不可
指定テキストはなく、板書で進める。記述小テストが6点満点×5日(最終日除く。台風で一日休講。不可効力につき全員に自動的に6点)最終日の試験が70点。合計100点満点。合格ラインは言及なし。毎回時間の終わりに20分記述小テスト問題。それで出席がわかる。							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみならずから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

日本政治史	玉井 清	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
指定テキストはなく、プリントを配布 飲食厳禁。全員に自己紹介のような感じで「学部・どこから来たか・夏スクは何期参加か・この科目取った理由・卒論指導入っているか」を毎回数名ずつ語らせた							
<共>図書館・情報学	岸田和明	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	?	試験情報	プリント/自筆ノート可
内容は多義にわたっており、私には難しかった。							
<共>社会政策	齋藤香里	難易度レベル	わからない	出欠	有	試験情報	書籍1冊、ノート、プリント
声がキャンキャンして早口なので聞き取りにくい。内容的には面白いものではなく(少なくとも法学部的な内容ではなかった)、試験は簡単なので単位を稼ぐだけの授業になりました。お奨めできません。							
2016年度 夏期スクーリングアンケート ◆ 外国語科目 ◆							
朝鮮語(初級)	崔 鶴山	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
4日目と6日目に分けて、試験あり。でる範囲も予告してくれる。30分くらいのテスト問題。ヒアリングもあり(先生が言った質問を韓国語で回答する(書く))全くやったことない人には、かなり難しい。なぜなら、6日間で、自己紹介まで書かせたり言わせたりするレベルまで勉強する。詰め込み型。逆にやったことのある人(文字からやったことある人)はかなり有利。ドラマや映画をよく見ている程度ではきつい。							
英語(リーディング)C	及川一美	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
予習してあることが前提で次々と指名されます。参加者の実力はばらばらでしたが、途中から各人に合わせた質問をするほど、よく見てくださいます。先生の声掛けにより、有志の生徒と先生でランチ会をしました。試験は学んだことから出ますが、分量が多いです。							
英語(リーディング)G	多々良直弘	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
毎回、指定されたテキストの文章を近くに座っている人と訳していきます。そのあとに、先生が指名した人が和訳し最後に先生が訳についての説明をする。という授業です。ペースが速いので、英語が苦手な人には大変かもしれません。また、座る席によっては、英語が苦手な人同士で訳の読み合わせをするので、時間内に訳ができない人も大勢いました。私自身は英語が得意でもあり、一緒に組んだ人も英語ができる人だったので、早めに訳を終わらせて雑談をしていたので楽だったのですが、苦手な人には大変だったようです。英語のレベルとしては英検2級程度。休む場合には先生のメールに連絡をする必要があります。ただ、先生は気さくな人でした。							
英語(ライティング)8	ヤング・ジェローム	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	プレゼンテーション
授業中は先生はすべて英語で講義します。学生もほとんどの人が英語を使って会話していました。毎日、宿題が課され先生の添削を受けるのと、グループでのワークショップが中心となります。試験は、祖先についてのエッセイを750字~1000字で書き、最終日にプレゼンテーションをします。							
英語(ライティング)10	日高正司	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験無し
4コマ漫画のナレーションと意見文の2課題を最終的に提出。辞書や参考書等なんでも使用可。試験はなし。個々の課題作成と先生による修正の繰返しで、個人指導が主体。中学生レベル以上の英語レベルは必須。意見文のトピックは自分で決められるので自分のレベルに合った内容選択ができる。							
英語(リーディング)M	張替涼子	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
各自テキスト購入。短編小説の読解と速読。授業は速い。予習絶対。グループ討議毎回あり。テストは毎回出されるまよめのプリントと授業で強調されたところが出る。							
英語(ライティング)13	沢村 静	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
テキストとプリントで進める。毎日宿題あり(1~2枚の英文エッセイ)、翌日提出、添削して返却。予習より復習を重視する。試験は文法中心で難解ではない。							
英語(ライティング)13	沢村 静	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
初日に予習は必要ないのでしっかり復習して下さいとお話。テキスト問題集とプリントを説明しながら学ぶ、及びグループワーク。初日・2日目英作文A42枚程度の宿題、2日目朝、「徹夜で宿題やった」と発言した人がおり(本当は他の科目の宿題が大変だった)宿題がグループワークで、ある程度練ってから自分でまとめる型となった。易しいので英語に重きを置きたい人向けではありませんが、他の教科に専念できると思います。							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2016年度 週末スクーリングアンケート ◆ 総合教育科目 ◆

自然科学概論B	坪川達也	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
---------	------	--------	-----	----	---	------	--------

テスト持ち込み不可のため、しっかり覚えられないと厳しい。授業の内容は地球の誕生・生命の誕生から現在までの生物の進化まで。内容的には面白いし、興味のあるものであるが、スライドを1限に100枚以上も写し講義。プリント配布はあるが著作権の問題で2回分をB4裏表に印刷し配布してくれる。がテストにはプリントだけでは対応できません。皆、スマホorタブレット等で写真を撮るか授業内容を録画していました。(個人的に授業中にパシャパシャ写真を撮るのは好きでないが…)先生も撮影するのが当然のように授業をしていた。
 考え方2通りテストのみで決まる為、私のように覚えるのが厳しいと思う人は出席点のある講義の方が良い(テストが多少できなくても単位取得、成績が良くなる可能性が高くなる)、仕事・家庭の事情等で毎回出れなくてもテストさえできれば授業に出れなくてもスクーリングの単位取得が可能。

2016年度 週末スクーリングアンケート ◆ 文学部専門教育科目 ◆

社会学(専門)	岡原正幸・高山 真	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	持ち込みなし
---------	-----------	--------	---	----	---	------	--------

ライフ・レポートに基づき、4人のチームで演劇をするというもの

2016年度 週末スクーリングアンケート ◆ 外国語科目 ◆

英語(ライティング)	藤田眞理子	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	試験無し
------------	-------	--------	------	----	---	------	------

SFC(湘南藤沢キャンパス)の中高の英語の先生です。ミンガン大学で1年間、英語教育等の研究をされて、3日前に日本に戻って来られたとのことです。パラグラフごとに英文を学生が順番に読み上げ、先生がざっくりと要約します。学生同士でペアになり、内容について英語で話し合った後、先生からの質問に一人づつ答えていきます。先生が学生一人一人をあてて答えていくという、中高生の授業のようで緊張しながらも、「勉強」の意識が高まりました。上記内容の英文について、各自がパラグラフライティングのフォーマットに沿って、300(250)~500wordsでリフレクションを書きます。土曜と日曜の講義課題を翌週土曜日に2課題提出となります。授業内で視聴するTED TALKもリフレクションライティングの課題となります。最終日は前もって各自で選んだTED TALKをもとに、英語で5分のプレゼンテーションです。結果的に6日間の講義で、5本のライティング提出とパワーポイントを用いて(ほとんどの方)のプレゼンテーション1本でくたくたでした。通信での講義は初めてという先生でしたが、早口ながらも優しい声で生徒を鍛えてくれます。やらざるを得ないので、実力が付いた充実感があります。提出課題とプレゼンテーションが評価となるので、テストはありません。

2016年度 夜間スクーリングアンケート ◆ 総合教育科目 ◆

近代思想史	篠原洋治	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	何でも持ち込み可
-------	------	--------	------	----	---	------	----------

思想史の中でも労働や奢侈について扱っているため経済寄りの話が多い。「ご存知のように〇〇は…」という感じで講義が始まるのは、この分野になじみのない者にとっては難しいです。講義が進むにつれて受講者が減っていきました。試験は問題の予告があり回答を準備できるので、対応できると思います。

法学(憲法を含む)	霞 信彦・高田久実	難易度レベル	☆	出欠	有 無	試験情報	持ち込み不可
-----------	-----------	--------	---	----	-----	------	--------

講義で使用指定テキストの購入が必要です。第1回~3回の授業は霞教授がご講義くださり、4回以降は高田講師によるご講義でした。プリント配布ではなく、先生のご講義を指定テキストの空欄に書留めてテキストを完成させるようになっています。授業の進度はゆっくりで、初学者でも取り組み易いと感じました。今回の試験は60分、記述式、出題数は20問でした(試験は六法の持ち込みも不可)。

2016年度 夜間スクーリングアンケート ◆ 文学部専門教育科目 ◆

哲学(専門)	小草 泰・田子山和歌子	難易度レベル	☆☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
--------	-------------	--------	-------	----	---	------	-------

田子山先生は毎回授業のまとめを提出させたが、出席確認の代わりかも知れない。田子山先生がデカルト以来の近代西洋哲学における「観念」の理解とそれに対するユダヤ・キリスト教思想の影響を扱う。小草先生は、知覚の哲学のセンスデータ説、副詞説、志向説、素朴実在論+選言説の講義。ともに、詳細なプリントを配布しそれに沿って授業を行った。難解な内容で復習しないと理解が追いつかないが、終わってみると確実に理解が深まっていることに気づく。

西洋美術史	大谷公美	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
-------	------	--------	-----	----	---	------	--------

毎回プリントを配布し、スライドを多く使いながらの講義で、途中レポートの書き方や文献の集め方なども丁寧にご指導して下さいました。

<共>人文地理学	花島誠人	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
----------	------	--------	-----	----	---	------	-------

経済地理や災害リスクがご専門の先生で、通信教育で勉強しようという学生の側に立ってくださるとも優しい方でした。ただ、経済学部向けの授業のため、文学部の人間がイメージしていた人文地理とは異なり、統計学の知識も多少求められます。経済学部の方には面白かったかも知れません。

倫理学(専門)	水野俊誠/柘植尚則	難易度レベル	☆☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
---------	-----------	--------	-------	----	---	------	-------

水野先生は、授業の翌週前回扱った思想家の思想をまとめた資料を提出させたが、出席の代わりにしたかも知れない。水野先生はプラトン、アリストテレス、カントの原典をプリント配布し、解説しながら読み進める授業。柘植先生は、転出した水野先生の後、ミル、ニーチェ、ロールズに関する資料を配布し要点を講義。水野先生の授業は、有益だった。

<共>総合講座	山本信人 他	難易度レベル	☆☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
---------	--------	--------	-------	----	---	------	-------

6人の先生によるオムニバス形式の講座で、今年はメディア研究の大石先生を中心とした方々が2週づつ講義されました。授業内容はどの先生も大変面白く、それぞれの切り口でメディアとコミュニケーションの現状をお話して下さり、とてもためになりました。しかし、6回のテストは悔れないもので、毎回落ち込みました。

難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆☆…普通 ☆☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみならずから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

芸術学	林 克彦	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
丁寧な講義で質問の時間も毎回作っていただきました。プリントの量も多く内容はかなり専門的で講義について行くのがやっとでしたが、質問に丁寧に答えていただけるので良かったです。ただ内容はかなり難しく感じましたので、前もって参考文献を通読しておくのと良いと思いました。試験はプリント、自筆ノートのみ持ち込み可。							
宗教学	正木 晃	難易度レベル	?	出欠	有	試験情報	なし
毎回出欠代わりのミニレポートあり。試験はないが、3000字程度のレポート提出あり。授業は難しくありません。私は個人的に大変楽しく、興味深い内容の授業でした。先生は大変熱心で、授業外でも、お寺さんに連れて行っていただいたり、食事のお誘いがあったりして、楽しい授業でした。							
教育心理学概論	鹿毛雅治・金子智昭	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
毎回、授業の最後にリアクションペーパーを提出(出席確認)。参考文献が、通信科目『教育心理学』のテキストだったため、通信科目『教育心理学』の習得に役に立つと考え、選択した。科目名に概論が付くので、もっと基礎的かと思ったら、通信科目『教育心理学』(発達・学習・教育実践の3分野)の内容に加え、人格・適応の2分野も網羅しており、思った以上に内容が幅広く濃かった。試験は配布プリント、自筆ノートのみ持ち込み可。							
教育心理学概論	鹿毛雅治・金子智昭	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
講師は、鹿毛雅治教授(初日・第9回動機づけ)、金子智昭講師(上記以外)。試験は、プリント、自筆ノートを持ち込み可。鹿毛先生の授業は受講生を引き付けるお話で流石、教授。金子先生との経験の差を感じました。金子先生の発言から受講生も教育関係者が多いらしい感じを受けました。リアクションペーパーの後、スマホ撮影禁止になり、スライド資料配布するようになりました。							
図書館・情報学	長谷川豊祐	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
試験は何でも持ち込み可。毎回提出するコメントペーパーで出欠の確認、レポート提出は3回でした。授業内容はいたってわかりやすいものでしたが、試験は全く時間が足りませんでした。レポート、卒論を書く上で、非常に役に立つ授業だと思います。							
<共>図書館・情報学	長谷川豊祐	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
以前のアンケートで★1つだったので簡単だと思いましたが、試験は持ち込みにも関わらず個人的には難しかったです。毎回最初から授業をキチンと聞いていないとできない問題が出ました。1回も休めないと思いました。授業自体は毎回工夫が凝らされ、スライドで世界の図書館を見ることが出来て楽しかったですし、メディアセンターの見学やいづれ書くであろう論文の調べ方の授業等役立つ内容ばかりでした。3回程レポート必須。試験はレジュメ、プリント、自筆ノートのみ持ち込み可。							
図書館・情報学	長谷川豊祐	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
出欠は、授業に関連したメモの提出による。講義内容は分かり易く、卒論の参考文献等活用の具体的手段などの解説は丁寧だった。期末試験のほかに課題提出が3回あったが、課題はいずれも作成にあまり時間の掛かるものではなかった。							
西洋史特殊	綾辺昌朋	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
活字で紹介されたことがほとんどないアメリカ合衆国の特異な民主主義の歴史を扱う。1冊の本に近い量のプリントが配布され、それにほぼ沿って授業が進む。頭を整理するにはノートを作成することが有益。							

難易度レベル

☆…易しい ☆☆☆…やや易しい ☆☆☆…普通 ☆☆☆☆…やや難しい ☆☆☆☆☆…難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2016年度 夜間スクーリングアンケート ◆ 経済学部専門教育科目 ◆

経済政策	野口尚洋	難易度レベル	☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
スクーリング期間中に2度、抜打ちのテストがありました(マイクロ1回/マクロ1回)。抜打ちテストはどのような回答でも評価はAで返却していただきます。講義の回により、資料はある場合、無い場合があります。ない場合は指定参考文献に沿って授業が進められたため、準備する必要があります。授業はわかりやすいです。ペースはマクロに入ってから少し早くなり、作図が多いためノートを取るのが大変でした。また、経済原論がベースになりますのでマクロまで勉強されていると理解し易いと思います。試験範囲は事前にどの辺りを中心に勉強したら良いかヒントをください。試験時間は基本60分、最大90分まで認めてくださいました。大問3つの内、論述2つ(作図含む)。マイクロ、マクロ全般に出題され、大問の中にも小問が2~5問ありました。出題数が多く、作図もあるため時間との戦いでした。							
経済地理	花島誠人	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
試験は何でも持込可 ただし、電子機器は不可。講師は防災関係の地理情報システムの専門家です。講義は非常に面白いと思います。わかりにくいことは皆無です。様々なネット上の公的情報源について教えてください。時間があれば、パソコンによる情報収集やデータ処理の基礎知識を覚えるのに最適です							
計量経済学	中野 諭	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
試験は電卓のみ持込可。内容は統計学の復習と計量経済学の入門編。毎回講義の最後にレポート提出。課題ができるまで一人一人の面会をみてくださっていた。スライドのパワポ資料は配布されずノートをとるのは大変だった。一部は配布資料あり。講師は例年担当されている方の代打であり次年度は担当されないことを示唆していた。							
社会政策	齋藤香里	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
試験の持込はプリント/自筆ノートのみ。広範囲にわたり、社会保障制度を講義、ペースは早いが、プロジェクターを使って、詳細な説明が行われる。毎回、出欠用紙に質問か意見等を書いて提出する。授業後の質問にも気さくに答えて頂いた。							
社会政策	齋藤香里	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	持ち込み可
社会政策全般に渡る授業で、先生の所属されている政策会議のお話や、福祉現場や家庭の実態のお話くださるなど、内容は広範ながらもデータも多く毎回内容の濃い授業でした。福祉関係にご勤務されている方が多くいらした印象です。初日に、12回分まとまったホチキス止めの厚めの資料が配布され、以降の追加資料はありませんでした。毎回リアクションペーパーに講義の質問や所感を記載します。後日質問に回答くださることも多く、たまに先生から質問を投げかけられるなど、先生との距離の近さを感じる授業でした。授業では、社会政策に関する文献の紹介も多く、個人的に大変有益な講義でした。試験は60分、問題は論述1問のみ、1,000文字程度(通信機器以外何でも持込可)。事前に課題を出していただき、参考文献等の紹介もあります。事前に論文形式に作成して試験当日に書き写すことも可能とのことでした。							
世界経済論	宮崎礼二	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	試験なし、レポートのみ
試験はなく、1月12日までに提出のレポート。どちらにするかは1回目の授業で決めました。課題から2つを選び各1500~2000字。授業は配布プリントに沿って進められるが、おもしろいお話でした。先生自ら何時間でもしゃべっていられたと話され、ずっとやや早口になりながら語っていられました。							
経営学	菊澤研宗	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
試験は何でも持込可 ただし、電子機器は除く。よどみない先生の講義です。独自の視点から講義されます。分かりにくさはまったくありません。時間がある方は受講の価値ありと思います。個人的には十二分に楽しめました。							
経営学	菊澤研宗	難易度レベル	☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
大変人気のある講義のようで、大教室がほぼ埋まるほどの受講数でした。経営学と経済学の根本的な相違から始まった経営学。誕生の経緯から現代の経営学まで、学閥が絡んだ論争など歴史的流れを戦略論を中心としたご講義でした。一般的なマーケティングで使われるフレームワークも登場しますが、フレームワーク登場の背景を知ることができ、また先生の淀みのないご講義や幅広い知識は人気の高さを裏打ちしています。毎講義、資料配布され、同じものがスライドで説明されていく講義スタイルでした。参考文献あり。多くの方が持参しているようでした。試験は、50分、問題4問、全て論述(通信機器以外何でも持込可)。授業内容が網羅された問題でした。							
<共>日本政治史	小田義幸	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
授業はプリント配布なく、ひたすら板書。途中2回の課題提出。試験は論証1問。先生は真摯な方という印象。明治~戦前の流れが少し理解できた。授業難易度は普通ですが、私としては課題提出があったので、やや厳しいとした。試験は自筆ノートのみ持ち込み可。							
経済史	諸田博昭・ドルネティ・フリッホ	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
第1回~6回までと、7回以降とで先生が変わりました。第3回以降から毎回資料配布されました。講義内容は日本経済史でした。参考文献あり。講義は、当時の写真やポスターなどスライドで見せてくださることも多く、歴史がお好きな方々はたくさん写真を撮られていました。講義範囲は広く、参考文献も非常に厚いので、試験勉強は個人的に1番大変でした。試験は、参考文献を中心に歴史的流れや先生が講義で何度も話されたところが出題されていたように思います。試験時間は80分、問題10問(前後半の講義各5問ずつ)、全て論述。							

難易度レベル

☆...易しい ☆☆☆...やや易しい ☆☆☆☆...普通 ☆☆☆☆☆...やや難しい ☆☆☆☆☆☆...難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。

2016年度 夜間スクーリングアンケート ◆ 法学部専門教育科目 ◆

刑法	藪中 悠	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み不可
大変熱心な講義を受講できるので、機会があればおすすめします。							
政治思想論	大久保健晴	難易度レベル	☆☆☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
近代東アジアの政治思想論です。先生はエネルギー、熱弁で、わかりやすい説明でした。学生への質問も時折されます。出席ほぼ毎回とりました。出席20%、試験80%の配分ようです。試験は最終日に70分。論述式で3問出題され、3問とも解答します。1問は、5つの語句を使用して論述する問題。他の2問は、文章が2つ提示され、それぞれの筆者を解答し、二人の思想の違いを論述するものでした。							
<共>総合講座	山本信人 他	難易度レベル	☆☆☆	出欠	無	試験情報	持ち込み可
メディアとジャーナリズムについて、複数の講師が自らの専攻分野を軸に「ニュースバリュー」「放送」「インターネット」「沖縄」「世界の報道」「原発」の観点から講義。各講師二回目の最後に20分の筆記試験。							
民法	阿部 史・田中佑季	難易度レベル	☆☆☆☆	出欠	無	試験情報	六法のみ持ち込み可
レジュメを中心に進んで行く。あとはレジュメの内容次第。							
国際政治論	狩野直樹	難易度レベル	☆☆☆	出欠	?	試験情報	試験なし
国家、ナショナリズム、戦争原因を学びつつ、近現代の歴史を見ていくといった内容です。評価は、小テスト、発表、レポート提出により行われます。小テストは4回実施されました。穴埋め10問で10点満点です。試験時間は5分、ペン書き必須でした。翌週には採点し返却されます。遅れて出席したり、当日欠席した場合でも後から小テスト受けられます。授業中に重要なポイント、キーワードは強調してくれます。先生の講義は9回。最後の3回は学生の発表です。発表は国際政治に関するものであればなんでも良く(自由テーマ)、個人で1人ずつ発表します。発表10分、質疑10分。発表資料はA4、5枚以内。レポートは最終日までに提出。これも自由テーマで、発表内容を掘り下げてもよし、別のテーマでもよしです。字数は4000文字以上8000文字以下の指定でした。評価の構成は小テストが40%、発表とレポートの配分はわかりません。							

2016年度 夜間スクーリングアンケート ◆ 外国語科目 ◆

英語(リーディング)A	吉原 学	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
先生は優しく親切で導入部分ではreadingの勉強方法を教えて下さる。毎回課題を2~3人のグループで訳し、その後先生が解答、又文法の説明もあり。中学レベルなので課題も読みやすい。試験は事前に出すであろう範囲や内容を教えて下さるので準備していれば解ける問題。							
英語(リーディング)A	吉原 学	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	持ち込み不可
グループになり英文テキスト(配布資料)をチャンキング読解します。「予習よりも復習を重視して下さい」と初日にお話しありました。皆が和気あいあいと授業参加していました。							
英語(ライティング)5	八木橋宏勇	難易度レベル	☆	出欠	有	試験情報	レポート提出のみ
先生は優しく親切。初回の宿題は自己紹介を英文で提出。何故この授業をとったかetc... 毎回先生の準備した英文を黒板に板書、解説。何故英語圏ではこういう言い回しをするか、等。英語 I のテキスト裏の400あまりの英文のような感じ。先生はお話・授業大好き、休講がなかったにも関わらず1月12日に希望者参加の授業あり。提出済みのレポートの添削を板書して説明。良心的でかなりお徳感有り。							

難易度レベル

☆...易しい ☆☆☆...やや易しい ☆☆☆...普通 ☆☆☆☆...やや難しい ☆☆☆☆☆...難しい

注)この『スクーリングアンケート』は、会員のみなさまから学習資料室にお寄せいただいたアンケートを編集したものです。そのため、個人によって感想が異なるために、『スクーリングアンケート』は、必ずしも、教科、あるいは担当教授の客観的評価を表すものではありません。